

北京・平壤を攻撃できる 長距離攻撃ミサイル導入反対

憲法 9 条に違反して攻撃兵器を持つな

安倍政権は歴代政権が「憲法 9 条に反するから」と導入できなかった長距離攻撃兵器導入を官邸と防衛省だけで決定しました。射程 900 キロの空対地ミサイル JASSM-ER や 500 キロの JSM ミサイルの導入です。小野寺防衛大臣は「離島防衛用」と説明しましたが真っ赤な嘘です。JASSM-ER は日本上空から平壤を攻撃できます。F15 戦闘機に積めば黄海から北京も攻撃できます。朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）のミサイルの脅威を騒ぎながら、同じように 2000 キロ離れた場所を攻撃できるミサイルを保有するつもりなのです。私たちは他国に戦争を仕掛ける攻撃兵器の導入に絶対に反対です。

誇張した戦争脅威宣伝で市民を脅すな

安倍政権は市民を誇張した戦争の危険で脅すのをやめるべきです。爆発もしないし、落ちてくる危険もほとんどない北朝鮮のミサイル実験で上空を飛ぶたびに Jアラートを鳴らすのはやめるべきです。みんなが「古い船で遭難してかわいそうに」



と思っているのに、工作員だ、ウィルス攻撃だとマスコミを通じた荒唐無稽な宣伝もやめるべきです。国民の生命を守るといふなら、対話と緊張緩和を実現し戦争にさせないことが第 1 です。攻撃兵器導入ではなく、大幅な軍備縮小を行い福祉・医療切り捨てを即刻やめるべきです。防衛大綱見直しで大軍拡にハンドルを切り、イージスアショア 1600 億円に続いて長距離攻撃ミサイル、ミサイル防衛等に税金をつぎ込むのをやめ、人々の生活のために使うべきです。

中東と朝鮮半島でのトランプの戦争挑発を 安倍首相は支持するな！

朝鮮半島での朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）への戦争の脅しを安倍首相は諸手を上げて支持しています。戦争への加担はやめるべきです。

12月6日のトランプ大統領のイスラエルの首都はエルサレムだという宣言は、1967年のイスラエルのパレスチナ侵略を正当化し、国連決議にも反するもの

です。世界中で米に対する非難が強まっています。ところが安倍首相も河野外相も批判するしようとせず、まるでトランプのポチです。

トランプの戦争挑発と手を切り、世界中の人たちと戦争に反対するために力を合わせましょう。憲法 9 条改悪を阻止しましょう。

ライブ・イン・ピース☆9+25

090-5094-9483 <http://www.liveinpeace925.com> Email; liveinpeace_heiwa@yahoo.co.jp